

# 青森県経済統計報告

平成15年10月8日  
企画振興部統計情報課

## 1 青森県の推計人口（平成15年9月1日現在） ..... 1

県人口	1,460,389人（対前月376人増加、対前年同月7,727人減少）
自然動態	75人減少（出生者数1,000人、死亡者数1,075人）
社会動態	451人増加（転入者数2,639人、転出者数2,188人）

## 2 本県の経済動向

### （1）経済概況

本県経済の動向をみると、厳しい雇用情勢が続く中で、鉱工業生産指数にプラスの動きがあるものの、個人消費や住宅建設において前年同月を下回るなど低調な動きとなっており、全体として厳しい状況が続いている。

### （2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産 平成15年7月の青森県鉱工業生産指数（平成12年=100）は、季節調整済指数が88.7で、前月比11.2%の上昇となり、3ヶ月ぶりに前月を上回った。また、原指数は92.6で、前年同月比4.8%の上昇となり、3ヶ月ぶりに前年同月を上回った。 ... 2
- (2-2) 雇用情勢 平成15年7月の現金給与総額は276,211円で前年同月比2.5%減となった。このうち、定期給与は228,800円で0.8%減となっている。総実労働時間では、160.1時間で前年同月比1.5%減となり、所定外労働時間も7.7時間で2.6%減となっている。8月の有効求人倍率は0.30倍で、先月を0.01ポイント上回った。 ... 3
- (2-3) 物価 平成15年8月の青森県消費者物価指数は、総合指数で99.5となり、前月比0.2%増となり、4ヶ月ぶりに前月を上回った。 ... 4
- (2-4) 個人消費 平成15年7月の大型小売店売上高は、全店舗ベースで前年同月比7.8%減の155億9千2百万円となり、既存店ベースでも前年同月比5.9%減といずれもマイナスとなった。平成15年7月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は4,363台で、前年同月比2.5%の減となり、4ヶ月連続前年を下回った。 ... 5
- (2-5) 住宅建設 平成15年7月の新設住宅着工戸数は953戸で、貸家が増加したが、持家、給与住宅等の減少により前年同月比3.7%減となり、6ヶ月連続前年を下回った。 ... 6

### （3）景気動向指数（平成15年7月分） ..... 7

先行指数	55.6%（6か月ぶりに50%を上回った）
一致指数	22.2%（5か月連続で50%を下回った）
遅行指数	14.3%（2か月連続で50%を下回った）

# 1 青森県の推計人口（平成15年9月1日現在）

## 【概況】

平成15年9月1日現在の本県推計人口は、1,460,389人で、前月に比べ376人の増加となった。前年同月と比べると、7,727人の減少となった。

### ○自然動態

出生者数が1,000人、死亡者数が1,075人で、75人の減少となった。

8月中の統計としては、出生者数と自然増加数が過去（昭和41年以降。）最少となった。

### ○社会動態

転入者数が2,639人、転出者数が2,188人で、451人の増加となった。

## 総人口の推移

（単位：人）

	総数	性別		対前月増減率	増減数	自然増減数			社会増減数	県外からの転入者数	県外への転出者数
		男	女			出生者数	死亡者数	自然増減数			
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
14.9.1	1,468,116	698,190	769,926	0.041%	600	24	1,082	1,058	576	2,645	2,069
14.10.1	1,467,925	698,044	769,881	-0.013%	-191	-14	1,046	1,060	-177	1,758	1,935
14.11.1	1,467,951	698,001	769,950	0.002%	26	37	1,160	1,123	-11	1,978	1,989
14.12.1	1,467,553	697,778	769,775	-0.027%	-398	-248	946	1,194	-150	1,345	1,495
15.1.1	1,467,047	697,500	769,547	-0.034%	-506	-264	898	1,162	-242	1,370	1,612
15.2.1	1,466,409	697,059	769,350	-0.043%	-638	-435	1,048	1,483	-203	1,460	1,663
15.3.1	1,465,541	696,605	768,936	-0.059%	-868	-366	904	1,270	-502	1,374	1,876
15.4.1	1,459,568	693,152	766,416	-0.408%	-5,973	-353	909	1,262	-5,620	4,746	10,366
15.5.1	1,460,756	693,883	766,873	0.081%	1,188	-173	992	1,165	1,361	5,161	3,800
15.6.1	1,460,557	693,699	766,858	-0.014%	-199	-165	999	1,164	-34	1,815	1,849
15.7.1	1,460,426	693,599	766,827	-0.009%	-131	-53	992	1,045	-78	1,559	1,637
15.8.1	1,460,013	693,336	766,677	-0.028%	-413	-49	1,069	1,118	-364	2,089	2,453
15.9.1	1,460,389	693,613	766,776	0.026%	376	-75	1,000	1,075	451	2,639	2,188

## 8月中の人口動態の推移

（単位：人）

年月	平6.8	7.8	8.8	9.8	10.8	11.8	12.8	13.8	14.8	15.8	
自然動態	出生者数	1,388	1,317	1,152	1,163	1,175	1,182	1,143	1,159	1,082	1,000
	死亡者数	1,096	950	954	959	968	1,170	1,057	1,023	1,058	1,075
	自然増減数	292	367	198	204	207	12	86	136	24	-75
社会動態	県外からの転入者数	3,353	3,150	2,946	2,647	2,772	2,835	2,780	2,798	2,645	2,639
	県外への転出者数	2,285	2,384	2,102	1,958	2,005	1,957	2,116	2,111	2,069	2,188
	社会増減数	1,068	766	844	689	767	878	664	687	576	451

※1 平成2、7、12年は国勢調査による数値。

※2 平成14年9月1日から平成15年9月1日までの人口は平成12年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増加数は、平成2、7、12年が前回、その他が前月に対するものである。

※4 算出方法 県の人口＝自然増減数（出生－死亡）＋社会増減数（県外転入－県外転出）

※5 これまで社会動態の算定には、県間移動数に加え県内市町村間移動数を含めていたが、県間移動数に修正を行った為、過去の公表数値と異なっている。

※6 県の人口には、県内市町村間の移動者数を含んでいない為、各市町村の推計人口の総数とは一致しない。

## 2 本県の経済動向

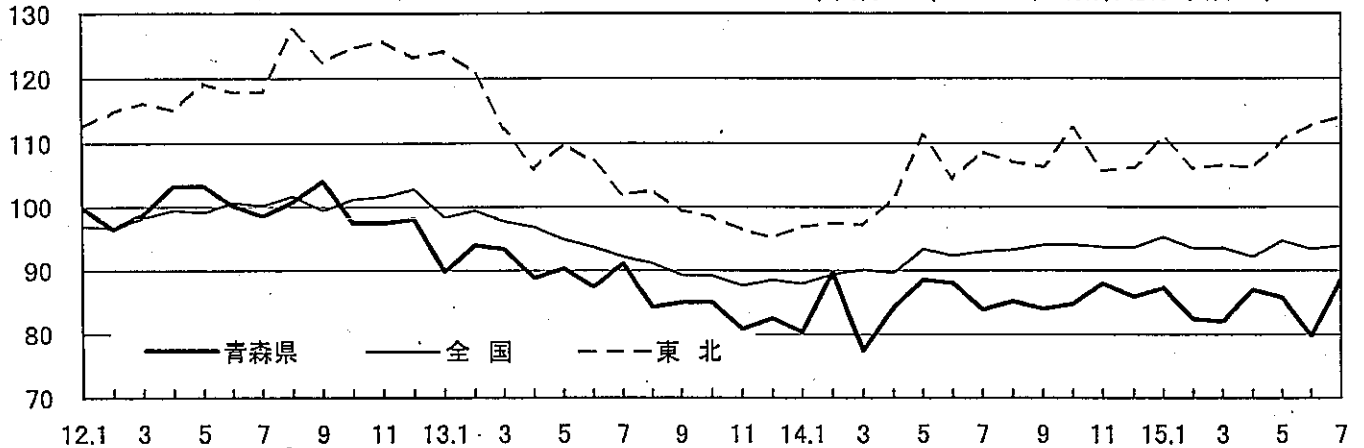
### (2) 主要経済指標の動向

#### (2-1) 製造業の生産

平成15年7月の青森県鉱工業生産指数(平成12年=100)は、季節調整済指数が88.7で、前月比11.2%の上昇となり、3ヶ月ぶりに前月を上回った。また、原指数は92.6で、前年同月比4.8%の上昇となり、3ヶ月ぶりに前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、化学工業、食料品工業、金属製品工業などが上昇に寄与した一方、電子部品・デバイス工業、精密機械工業、パルプ・紙・紙加工品工業などが低下し、鉱工業全体では11.2%の上昇となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数) (平成12年=100) ※東北は平成7年=100

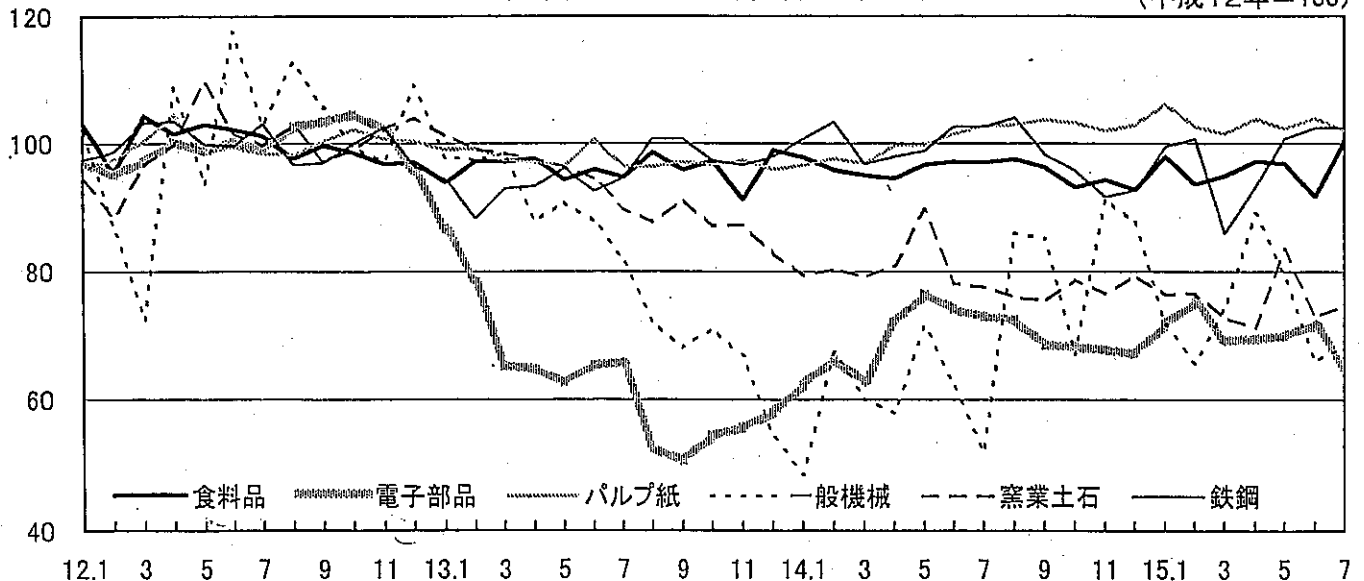


#### ◎業種別動向(前月比)

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
(鉱工業)	11.2	100.0			
化学工業	472.6	56.2	電子部品・デバイス工業	-9.1	-9.4
食料品工業	9.6	27.9	精密機械工業	-14.0	-5.7
金属製品工業	52.1	16.3	パルプ・紙・紙加工品工業	-1.8	-1.9
輸送機械工業	40.1	3.9	家具工業	-9.9	-0.4
繊維工業	6.5	2.8	その他製品工業	-0.3	0.0

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成12年=100)

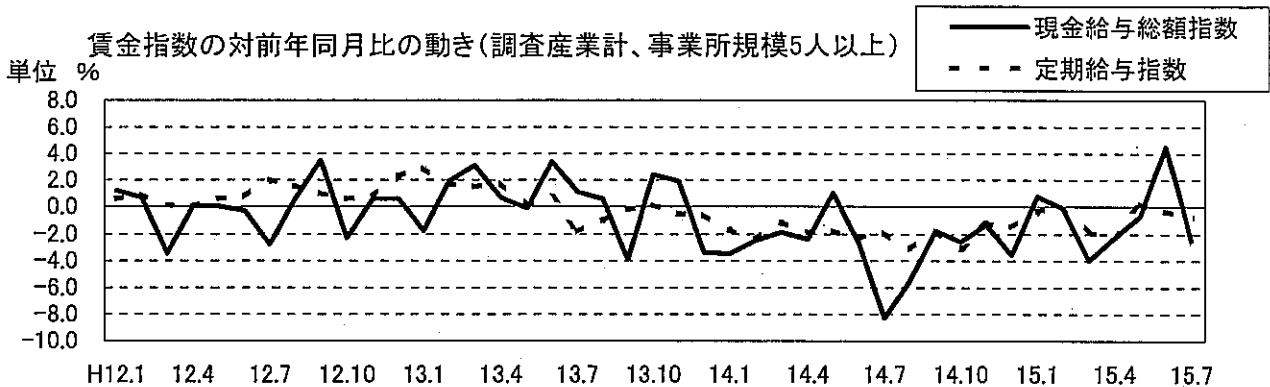


資料: 県統計情報課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2)雇用情勢

平成15年7月の現金給与総額は276,211円で現金給与総額指数(平成12年=100)では96.3となり、前年同月比2.5%減となった。このうち、定期給与は228,800円で定期給与指数では96.8となり、前年同月比0.8%減となった。実額で比較した定期給与の全国対比は82.2となった。

所定外労働時間は7.7時間で、所定外労働時間指数では89.5となり、前年同月比2.6%減となった。8月の有効求人倍率は0.30倍で、先月を0.01ポイント上回った。

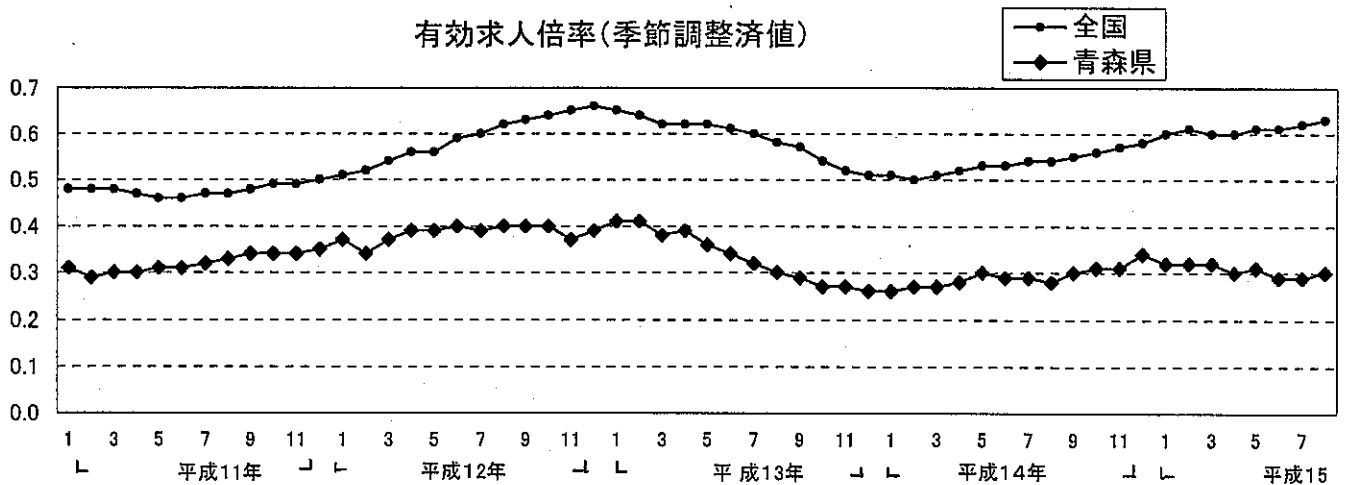


賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実 数		指数(H12=100)		対前年同月増減率	
	県	全 国	県	全 国	県	全 国
現金給与総額	276,211 円	401,724 円	96.3	113.0	-2.5 %	1.9 %
定期給与	228,800 円	278,476 円	96.8	98.0	-0.8 %	0.0 %
特別給与	47,411 円	123,248 円	—	—	—	—
総実労働時間	160.1 時間	157.5 時間	100.9	101.9	-1.5 %	-0.4 %
所定内労働時間	152.4 時間	147.7 時間	101.5	102.1	-1.4 %	-0.7 %
所定外労働時間	7.7 時間	9.8 時間	89.5	99.0	-2.6 %	4.3 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。2.前年同月比は指数によって算出している。

資料:県統計情報課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



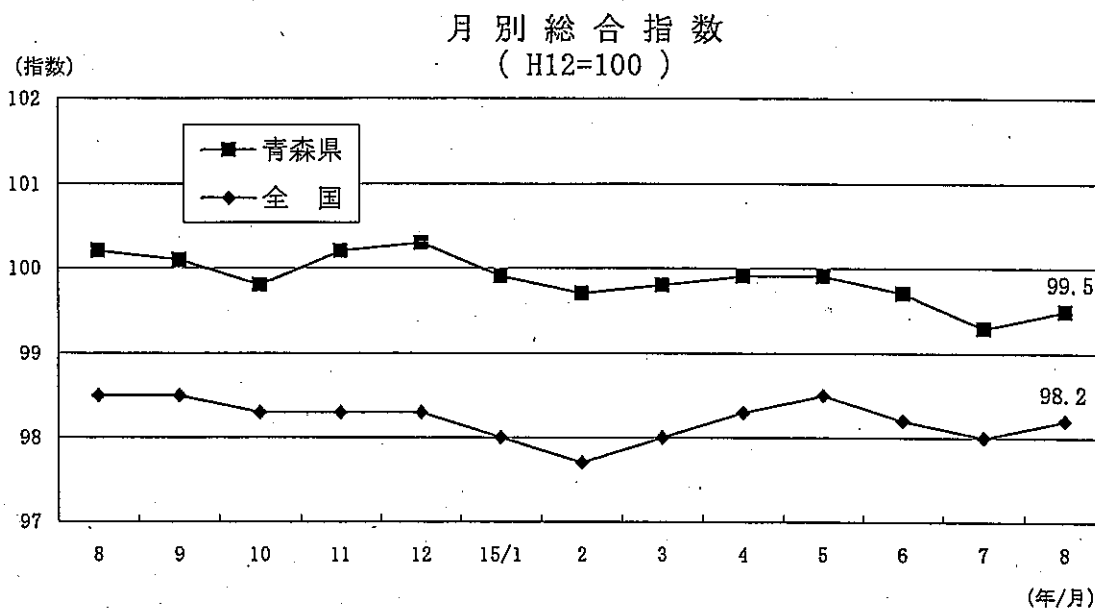
資料:青森労働局職業安定部職業安定課

(2-3) 物価

平成15年8月の青森県消費者物価指数は、平成12年を100とした総合指数で99.5となり前月比0.2%増、前年同月比0.7%減となった。

前月指数と比較すると、「食料」は生鮮魚介(さんま、いか等)、「教養娯楽」は教養娯楽用サービス(外国パック旅行等)の値上り等により上昇した。

「被服及び履き物」は夏物の衣料等、「保険医療」は保険医療用品・器具(コンタクトレンズ、血圧計等)の値下り等により下落した。



10大費目別指数の動き

(平成12年=100)

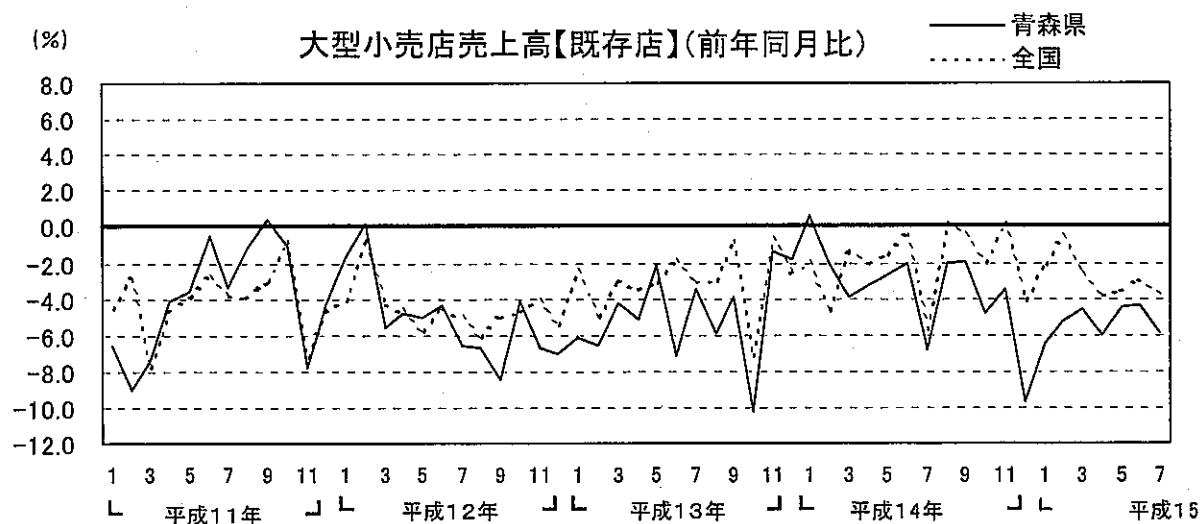
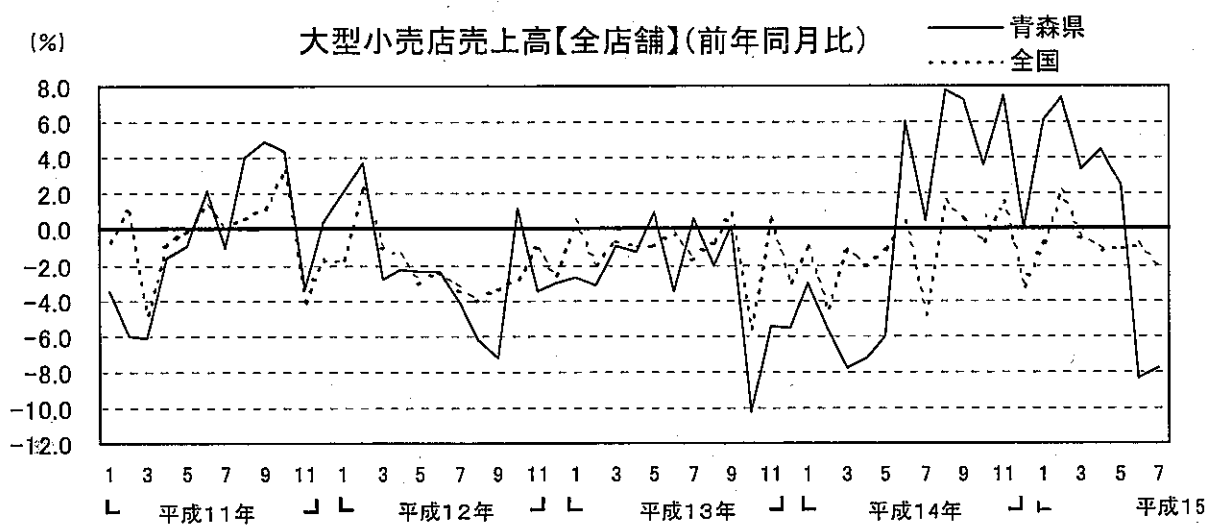
	総合	総合 (持ち家の 床屋賃を 除く)	総合 (生鮮 食品を 除く)	食料	生鮮 食品	住居	光熱・ 水道	家具・家事 用品	被服 及び 履き物	保健 医療	交通・ 通信	教育	教養 娯楽	諸雑費
当月指数	99.5	98.2	99.6	99.7	97.2	105.5	100.0	92.1	90.8	108.0	97.3	100.3	93.7	100.5
前月比	0.2	0.2	0.0	0.4	2.5	▲ 0.1	▲ 0.2	0.0	▲ 2.4	▲ 0.3	0.1	0.0	2.3	▲ 0.1
前年同月比	▲ 0.7	▲ 0.8	▲ 0.4	▲ 1.6	▲ 7.1	▲ 0.6	2.1	▲ 3.4	▲ 1.1	4.9	▲ 0.2	▲ 4.6	▲ 1.8	0.8

資料：県統計情報課「青森県消費者物価指数月報」(速報)

## (2-4) 個人消費

平成15年7月の大型小売店売上高は、全店舗ベースで前年同月比7.8%減の155億9千2百万円となり、既存店ベースでも前年同月比5.9%減と2ヶ月連続全店舗ベース、既存店ベースのいずれにおいてもマイナスとなった。内訳をみると、百貨店、スーパーとも衣料品、飲食料品等全ての部門で前年を下回った。

平成15年7月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は4,363台で、普通乗用車は増加したが、小型乗用車、軽乗用車がいずれも減少したことから、全体としては前年同月比2.5%減となり、4ヶ月連続前年を下回った。

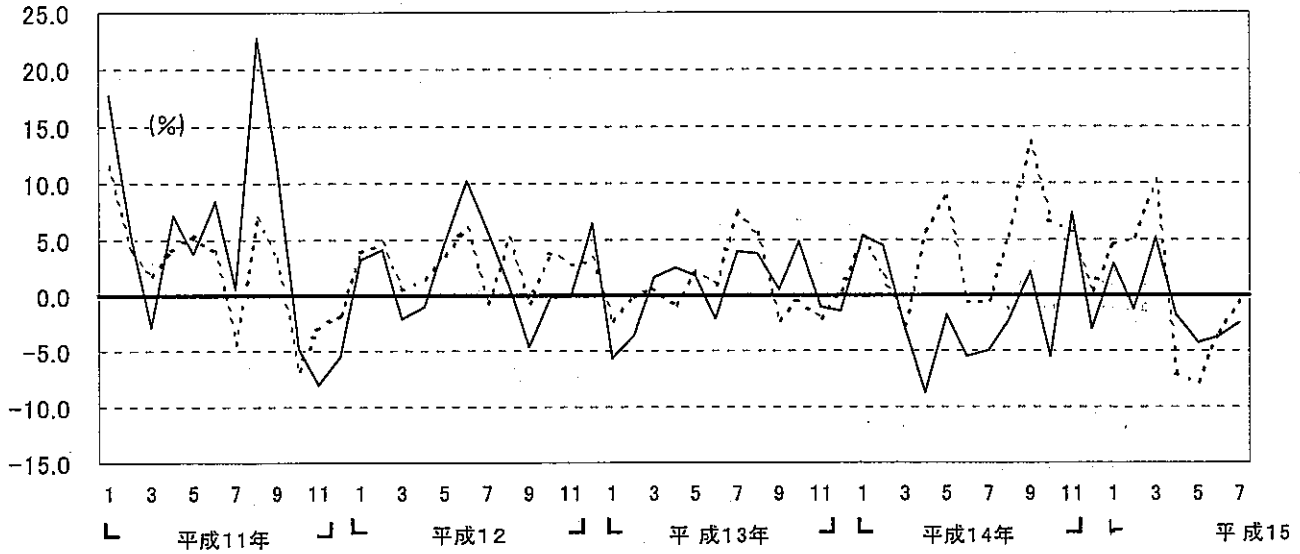


資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

- \* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。

乗用車(軽を含む)新車登録・届出台数(前年同月比)

—— 青森県  
 ..... 全国



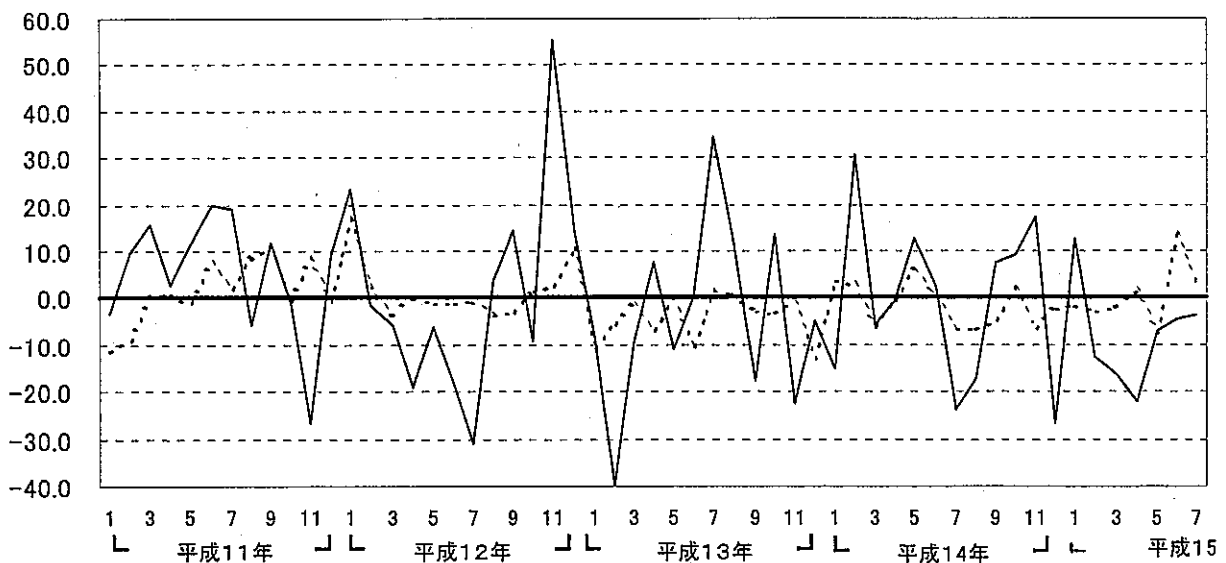
資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、  
 日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

### (2-5) 住宅建設

平成15年7月の県内新設住宅着工戸数は953戸で、貸家が増加したが、持家、分譲住宅等の減少により前年同月比3.7%減となり、6ヶ月連続前年を下回った。

(%) 新設住宅着工戸数(前年同月比)

—— 青森県  
 ..... 全国



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

### (3) 青森県景気動向指数

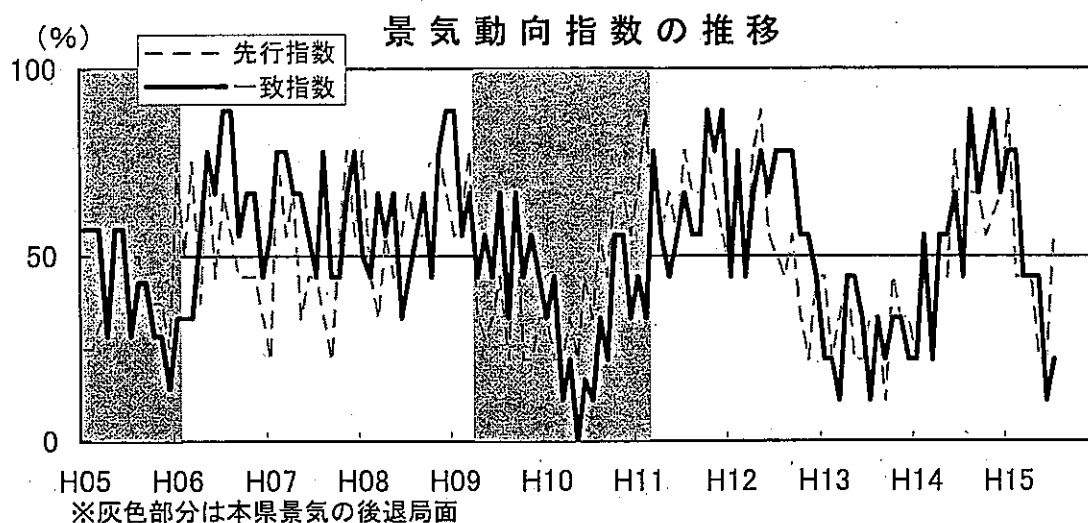
平成15年7月の青森県景気動向指数は、先行指数55.6%、一致指数22.2%、遅行指数14.3%となった。

先行指数は、6か月ぶりに50%を上回った。

一致指数は、5か月連続で50%を下回った。

遅行指数は、2か月連続で50%を下回った。

7月の一致指数は、消費関連・流通関連の指標等がマイナスとなったことから、50%を下回った。



#### ●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、5ヶ月前と比較しています)

プラスの指標		マイナスの指標	
<b>先行系列 (9指標中5指標がプラス)</b>			
新規求人数 (常用)	4か月連続	乗用車新車登録届出台数	4か月連続
中小企業景況DI	2か月連続	所定外労働時間指数 (全産業)	4か月連続
入職率 (製造業)	3か月ぶり	建築着工床面積 (鉱+商+サ)	3か月連続
生産財生産指数	4か月ぶり	新設住宅着工戸数	2か月連続
企業倒産負債額	5か月ぶり		
<b>一致系列 (9指標中7指標がマイナス)</b>			
日銀券月中発行高	2か月ぶり	海上出入貨物量 (八戸港)	5か月連続
鉱工業生産指数	6か月ぶり	雇用保険基本手当初回受給者数	4か月連続
		東北自動車道IC利用台数	3か月連続
		電気機械生産指数	2か月連続
		大型小売店販売額 (実質)	2か月連続
		大口電力使用量	2か月連続
		有効求人数 (常用)	2か月ぶり
			2か月ぶり
<b>遅行系列 (7指標中6指標がマイナス)</b>			
輸入通関実績 (八戸港)	2か月ぶり	消費者物価指数 (帰属家賃除く総合)	4か月連続
		勤労者世帯家計消費支出 (実質)	2か月連続
		信用保証申込金額	2か月連続
		1人平均月間現金給与総額	2か月ぶり
		単位労働コスト (製造業)	6か月ぶり
		常用雇用指数 (製造業)	14か月ぶり

資料：県統計情報課「青森県景気動向指数月報」